

junii2(バージョン3.0)案に対する質問及び意見一覧

No	質問及び意見	回答
1	JAIRO Cloudでは対応済でしょうか。	JAIRO Cloudについては、平成25年度早期に対応予定です。対応予定時期については、別途ご連絡いたします。 また、NII側のハーベスト改修終了は6月頃を目処しておりますので、本ガイドラインに準拠したデータの登録は、それ以降でお願いいたします。改修日程につきましては、追ってご案内予定です。 なお、今回の学位規則改正の対象とならない機関様につきましては、バージョン1.0のままで、今後もハーベスト対応可能ですのでご安心ください。
2	現時点で注意点・推奨例・許容例・非推奨例・クロスウォーク例はないでしょうか。	必要に応じて追記予定です。
3	クロスウォーク設定のシステム情報を公開する予定はないでしょうか。	現状、DSpace等のクロスウォークをNII側で作成する予定はありません。必要に応じて、今後検討させていただきます。
4	「15. 内容記述」について、「学位論文にあたっては、授与年度、論文/課程の種別等」と説明がありますが、平成25年4月より以前に授与された博士論文は「15. 内容記述」に準拠した方がよいのでしょうか。	「15. 内容記述」中、「学位論文にあたっては、授与年度、論文/課程の種別等」という文言は、バージョン3.0においては削除します。平成25年4月より以前に授与された博士論文については、新ガイドラインへの準拠は必須ではありません。
5	「26. ISBN」について、電子書籍のISBNの扱いはどうすればよいのでしょうか。	付与されているISBNを複数入力していただいてもかまいません。
6	「60. 著者版フラグ」について、学位論文要旨のみを公開する場合の記述はどうすればよいでしょうか。また、博士論文そのものが、商業出版図書の場合どうすればよいでしょうか。	博士論文の全文を含まない場合は、「none」を記入してください。また、博士論文の全文を含む場合、国立国会図書館が自動収集を行う対象となりますので、学位規則の対象となる博士論文全文に相当すると貴学が判断される場合は、「ETD」と記入してください。
7	「61. 学位授与番号」の「報告番号」について、6桁に見えない場合、先頭に0を足して桁数を合わせればよいでしょうか。	桁数制限は設けないこととしましたので、先頭に0を足していただく必要はありません。
8	「62. 学位授与年月日」について、入力内容一覧案で「dateofgranted」とあるが「dateofgranted」でしょうか。	誤記でした。正しくは、「dateofgranted」です。
9	「63. 学位名」について、ガイドライン案で繰り返し数は「1」とあるが、「0～1」でしょうか。	誤記でした。正しくは、繰り返し数「0～1」です。
10	「64. 学位授与機関」について、繰り返し数は「0～1」でよいでしょうか。また、学位授与機関名の記入ルールはありますか。	繰り返し数は「0～1」とします。また、貴機関内で記入ルールが統一されていれば問題ありません。
11	国立国会図書館は、どの要素をもとに自動収集するのでしょうか。	学位規則改正(平成25年4月1日)以降に授与された博士論文を登録する場合に必須の要素をもとに、自動収集が行われる予定です。
12	博士論文の全文ファイルの登録日及び更新日の記入は必要ないでしょうか。	必要ありません。全文ファイルの差し替えを行った場合は、ファイルの差し替えだけでなく、国立情報学研究所が行う定期ハーベストにおいて取得対象データとなるように、更新日(datestamp)の変更をお願いします。
13	「やむを得ない事由」により、博士論文の全文を一定期間公表しない場合、「公開予定日」等を記入する必要はないでしょうか。	必要ありません。「公開予定日」等については、各機関内で管理願います。
14	修士論文も博士論文と同様に、ガイドラインに準拠した方がよいでしょうか。	新ガイドラインへの準拠は必須ではありません。
15	「付属書. オプション属性一覧」とは何でしょうか。	要素に対する付加情報を、オプション属性により指定できます。今回、A)「creator」と、B)「JALDOI」に属性を追加しました。A)については、No16をご参照ください。B)については、別途定める予定です。
16	「付属書. オプション属性一覧」の「creator」について、「当分の間は、実証実験として利用する。」とありますが、入力必須なのでしょうか。	入力は任意です。実証実験とは、CSI委託事業「オープンアクセス環境下における同定機能導入のための恒久識別子実証実験」になりますが、次年度以降の予定は未定です。